

「ヒノヒカリ」収穫期予想積算表 (アメダス観測地, 白石)

武雄・杵島地区農業指導連絡協議会作物部会  
杵島農業振興センター

令和4年9月1日現在

月	日	平均気温		出穂期 (月/日)				
		平年	R4	8/20	8/22	8/24	8/26	8/28
8	20	27.4	30.2	出穂期		本年の出穂期 6/20移植→8/23		
	21	27.3	29.3	29				
	22	27.2	29.2	59	出穂期			
	23	27.1	29.2	88	29			
	24	27.0	26.8	115	56	出穂期		
	25	26.9	27.1	142	83	27		
	26	26.7	25.7	167	109	53	出穂期	
	27	26.6	26.0	193	135	79	26	
	28	26.5	25.4	219	160	104	51	出穂期
	29	26.4	26.6	245	187	131	78	26
	30	26.2	28.7	274	216	160	107	55
31	26.1	28.9	303	244	188	136	84	
9	1	26.0	26.5	329	271	215	162	111
	2	25.9		355	297	241	188	136
	3	25.7		381	323	267	214	162
	4	25.6		407	348	292	239	188
	5	25.5		432	374	318	265	213
	6	25.3		457	399	343	290	239
	7	25.2		483	424	368	315	264
	8	25.1		508	449	393	340	289
	9	24.9		533	474	418	365	314
	10	24.8		557	499	443	390	339
	11	24.6		582	524	468	415	363
	12	24.5		607	548	492	439	388
	13	24.3		631	572	516	464	412
	14	24.2		655	597	541	488	436
	15	24.0		679	621	565	512	460
	16	23.8		703	644	588	536	484
	17	23.6		726	668	612	559	508
	18	23.4		750	691	635	583	531
	19	23.2		773	715	659	606	554
	20	23.0		796	738	682	629	577
21	22.8		819	760	704	652	600	
22	22.6		841	783	727	674	623	
23	22.4		864	805	749	697	645	
24	22.2		886	828	772	719	667	
25	22.1		908	850	794	741	689	
26	21.9		930	872	816	763	711	
27	21.7		952	893	837	784	733	
28	21.5		973	915	859	806	754	
29	21.4		995	936	880	827	776	
30	21.2		1,016	957	901	849	797	
10	1	21.0		1,037	978	922	870	818
	2	20.9		1,058	999	943	890	839
	3	20.7		1,078	1,020	964	911	860
	4	20.5		1,099	1,040	984	932	880
	5	20.3		1,119	1,061	1,005	952	900
	6	20.1		1,139	1,081	1,025	972	920
	7	20.0		1,159	1,101	1,045	992	940
	8	19.8		1,179	1,121	1,065	1,012	960
	9	19.6		1,199	1,140	1,084	1,031	980
	10	19.4			1,160	1,104	1,051	999
	11	19.2			1,179	1,123	1,070	1,018
	12	19.0			1,198	1,142	1,089	1,037
	13	18.8				1,161	1,108	1,056
	14	18.6				1,179	1,126	1,075
	15	18.4				1,198	1,145	1,093
16	18.1					1,163	1,111	
17	17.9					1,181	1,129	
18	17.7					1,199	1,147	
19	17.5						1,164	
20	17.3						1,182	
21	17.1						1,199	

◎「ヒノヒカリ」の積算気温

収穫適期の目安

最低 900℃  
最高 1,050℃



<収穫のポイント>

積算表はあくまで目安です。  
気温が高く推移すれば予想より早まり、気温が  
低く推移すれば予想より遅くなります。

圃場での熟れ具合を確認したうえで、収穫日を  
決定してください。

早期落水は充実不足による「ヤセ米」や、「屑米」、  
「死米」が発生しやすく、品質低下の原因となります  
ので、必ず間断灌水を実施して、根の活力維持  
に努めてください。

コンバイン収穫では、麦などの異種穀粒や異物  
が混入しないように清掃点検を行いましょう。

籾水分が高い時は、収穫後できるだけ速やかに  
通風・乾燥を行いましょう。

一時堆積中の時間が長いと、籾の温度が高くなり  
りヤケ米が発生しやすくなります。穀温が高くなり、

<収穫適期の目安>

◎ 穂軸の先端(穂先)から1~2cmが枯れ、  
穂元の青籾が5~7粒残っている状態で、  
籾をツメで押してもつぶれなくなった時

◎ 籾水分28%以下

収穫は、穀粒水分30%以下に低下してから始  
まります。籾水分27%の頃が刈り取りの中心と  
なり、気温の高い早期作では水分の低下が早く、  
籾水分25%未満(積算気温で1,050度以上)にな  
ると、刈遅れによる品質低下が目立ってきます。

早刈りは、玄米の充実不足による「青未熟粒」  
や「死米」が発生しやすくなります。  
「青未熟粒」が多いと食味が劣り、また収量も低  
下しますので、早刈りは避けましょう。  
遅刈りは、「胴割米」や「茶米」、「穂発芽粒」が  
発生しやすくなり、品質低下の原因となりますの  
で刈遅れとにならないように注意してください。

**早期落水防止！！**

(刈り取り前5~7日まで間断灌水  
を実施し、品質向上に  
努めましょう！)